

ハートラちゃん教室

～子どもの事故予防(家庭内)～



子どもの事故の多くは
 家の中やその周辺で起きている
 ことを知っていますか？

イ 年齢別の死亡事故の現状

図2-12 年齢別の詳細順位(平成27年~令和元年)

□ 不慮の窒息 □ 交通事故 □ 不慮の溺死及び溺水 □ 転倒・転落・墮落 □ 煙、火災等

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
0歳	窒息(ベッド内) 35%	窒息(胃内容物の誤えん) 21%	窒息(詳細不明) 9%	交通事故 7%	窒息(食物の誤えん) 7%
1歳	交通事故 23%	溺水(浴槽) 22%	窒息(食物の誤えん) 11%	窒息(胃内容物の誤えん) 10%	窒息(ベッド内) 7%
2歳	交通事故 48%	窒息(食物の誤えん) 12%	溺水(浴槽) 9%	窒息(胃内容物の誤えん) 8%	溺水(その他) 5%
3歳	交通事故 37%	溺水(自然水域) 11%	転落(建物又は建造物) 10%	溺水(浴槽) 6%	溺水(その他) 6%
4歳	交通事故 42%	転落(建物又は建造物) 7%	溺水(浴槽) 7%	煙、火災等 7%	窒息(食物の誤えん) 6%
					溺水(自然水域) 6%
					溺水(プール) 6%
5~9歳	交通事故 45%	溺水(自然水域) 16%	溺水(浴槽) 7%	溺水(その他) 6%	煙、火災等 6%
10~14歳	交通事故 35%	溺水(自然水域) 14%	溺水(浴槽) 13%	転落(建物又は建造物) 8%	煙、火災等 5%

※人口動態調査 下巻 死亡 第1表-1 死亡数、死因(三桁基本分類)・性・年齢(5歳階級)別(ICD-10コード V~Y、U) から
 ※年齢別の不慮の事故死亡件数に対する割合%

図2-11、2-12 (出典)「子どもの不慮の事故の発生傾向」(消費者庁)

https://www.oaa.go.jp/policies/policy/consumer_safety/meeting_materials/assets/consumer_safety_cms205_210305_03.pdf



リビングで、子どもにとって
危険と思われる箇所を
探してみましよう！



NEXT: 答えと解説 →

リビング編の 答えと解説はこちら!



① ボタン電池を飲み込んでしまうと食道に詰まらなければ、ほとんどの場合、便に出ますが、一か所に長時間とどまると、放電により組織腐食をきたし、また電池が消化管内で壊れると、もれ出したアルカリによって、潰瘍などの危険もあります。

- ② 扇風機の手元に指がまきこまれると、ケガをする可能性があります。
- ③ ピーナッツは、誤嚥（飲み込んだものが気道に入ってしまう）による窒息の原因になります。
- ④ 子どもの誤飲事故のなかで最も多いのは、たばこです。子どもでは、たばこ1本に含まれるニコチンが致死量になります。
- ⑤ 子どもの手に届かない高さに置いたとしても、だっこした際に、熱いコーヒーに触れて火傷する可能性があります。

NEXT: キッチン編 →

キッチンで、子どもにとって
危険と思われる箇所を
探してみましよう！



キッチン



NEXT: 答えと解説 →

キッチン編の 答えと解説はこちら!



- ⑥ うっかり置いたままの包丁で、けがをしそうです。
- ⑦ 戸棚に手を挟むと、けがをする可能性があります。

- ⑧ 炊き立ての炊飯器に触れると、湯気で熱傷する原因になります。ポット、ストーブ、アイロン、加湿器なども注意が必要です。
- ⑨ テーブルクロスを引っ張り、熱いみそ汁をかぶって火傷しそうです。子どもは好奇心旺盛で、見たものにすぐ手を出したり、口に入れようとします。また、昨日はできなかったつかまり立ちが、今日できるようになるなど、運動機能の発達は著しいため配慮が必要です。

NEXT:安全チェック→

子どもの成長・発達の段階によって、事故の原因や内容に相違がみられます。

事故予防のために、
次のページの
安全チェックを
しましょう！

NEXT:チェックリスト(1歳頃まで)→



発達に応じた 家庭内の安全チェック

1歳頃まで

- テーブルやソファに寝かしつけたまま目を離すことはないか
- ベビーベッドの柵はいつも上げているか
- ストーブやヒーターのそばで寝かせていないか
- 子どもの手の届くところに細いひもやビニール袋など置いていないか
- 子どもの手の届くところに口に入るような小物を置いていないか
- 子どもを抱きながら、熱いものを食べたり飲んだりしていないか
- 熱湯などを扱うとき、子どもがそばにいないか注意しているか
- ピーナッツやあめ玉などは、子どもの手の届かないところにあるか
- タバコや灰皿は、子どもの手に届かないところに置いているか
- 食卓のテーブルクロスは外してあるか
- ストーブ、ヒーターなどに、子どもが触れないような対策がしてあるか

NEXT:チェックリスト(1~2、3~6歳頃)→

発達に応じた 家庭内の安全チェック

1～2歳頃

- テラスや窓のそばに、踏み台となるものを置かないようにしているか
- ドアがばたんと閉まらない工夫をしているか
- カミソリ、ナイフ、ハサミ、包丁を子どもの手の届かないところに置いているか
- 薬、タバコ、化粧品、洗剤を子どもの手の届かないところに置いているか
- テーブルの上の熱い飲み物、食べ物は子どもの手の届かないところに置いているか
- ストープ、アイロン、ポット、やかん、鍋などやけどの危険に気をつけているか

3～6歳頃

- 窓やテラスからの転落に注意しているか
- 刃物類は隠しているか
- ドアの開閉部分に工夫しているか
- マッチやライターの火遊びに注意しているか

おうち時間を楽しく安全に過ごすために
家庭内での事故を予防しましょう！



もっと知りたい人へ

★日本赤十字社埼玉県支部の
ホームページから講習会に申し込んでね!

★日本赤十字社埼玉県支部
公式YouTubeの動画もみてね!

